

令和2年度決算状況

令和2年度の町の決算状況がまとまりました。
昨年度の町のお金がどのように使われたのかをお知らせいたします。

各会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計	80億7,528万円	78億7,870万円	1億9,658万円
町有林野特別会計	1億2,271万円	1億2,244万円	27万円
国民健康保険事業特別会計	6億7,667万円	6億6,763万円	904万円
後期高齢者医療特別会計	9,034万円	9,025万円	9万円
介護保険特別会計	6億5,976万円	6億4,172万円	1,804万円
浦幌町立診療所特別会計	2億8,358万円	2億7,083万円	1,275万円
公共下水道特別会計	2億1,420万円	2億1,151万円	269万円
個別排水処理特別会計	5,315万円	5,262万円	53万円
簡易水道特別会計	3億4,988万円	3億4,253万円	735万円
計	105億2,558万円	102億7,822万円	2億4,736万円

令和2年度普通会計の決算状況

歳入は83億9,087万円で前年度より15億74万円増加しており、自ら調達できる自主財源は全体の約2割で、そのほかを国からの地方交付税などに依存しています。

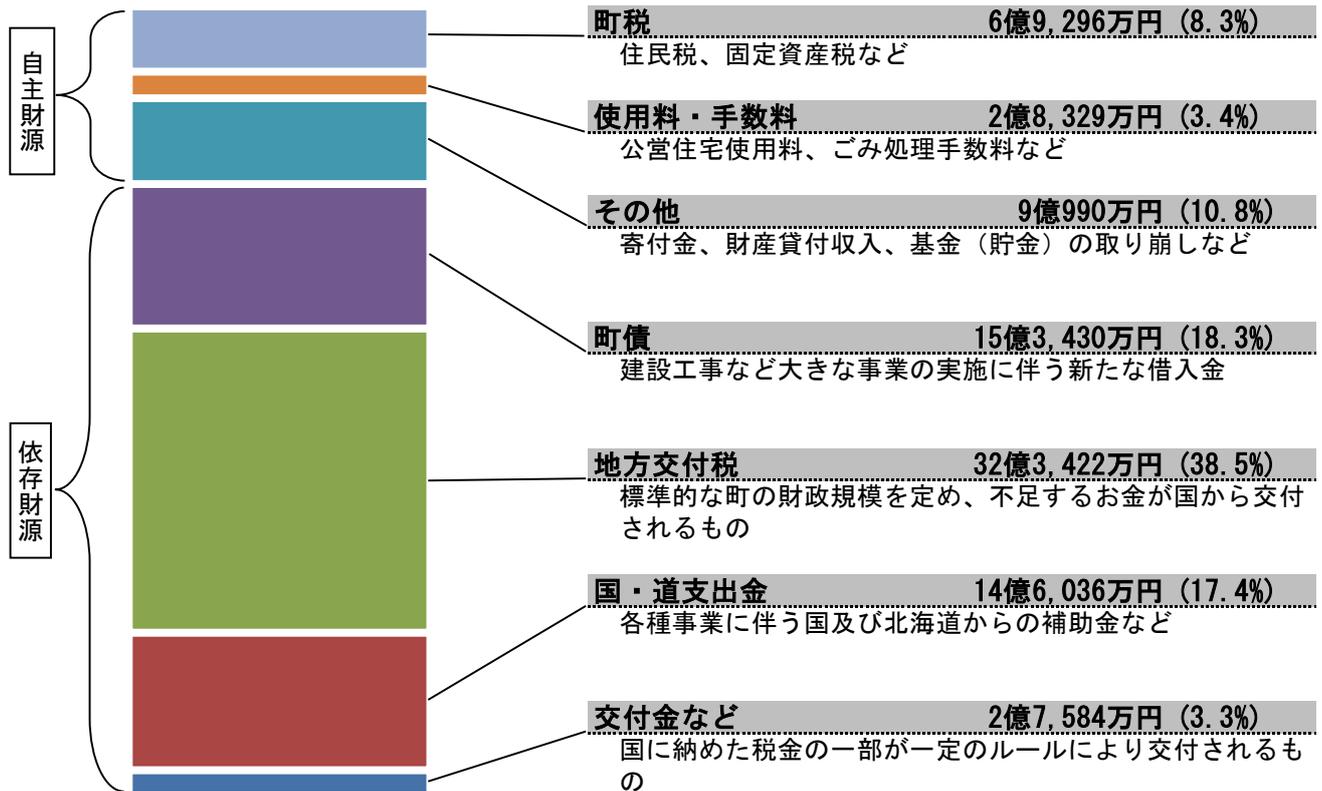
歳出は81億8,125万円で前年度より14億7,919万円増加しています。歳入・歳出ともに増加した主な要因は、認定こども園新築工事や特別定額給付金事業等によるものです。

普通会計とは・・・全国の市町村を統一的な基準で比較するために仮に設けられている会計。本町の場合は、一般会計、町有林野、町立診療所特別会計が普通会計に属します。(普通会計間の繰入・繰出等を除いているため、各会計の合計額とは一致しません。)

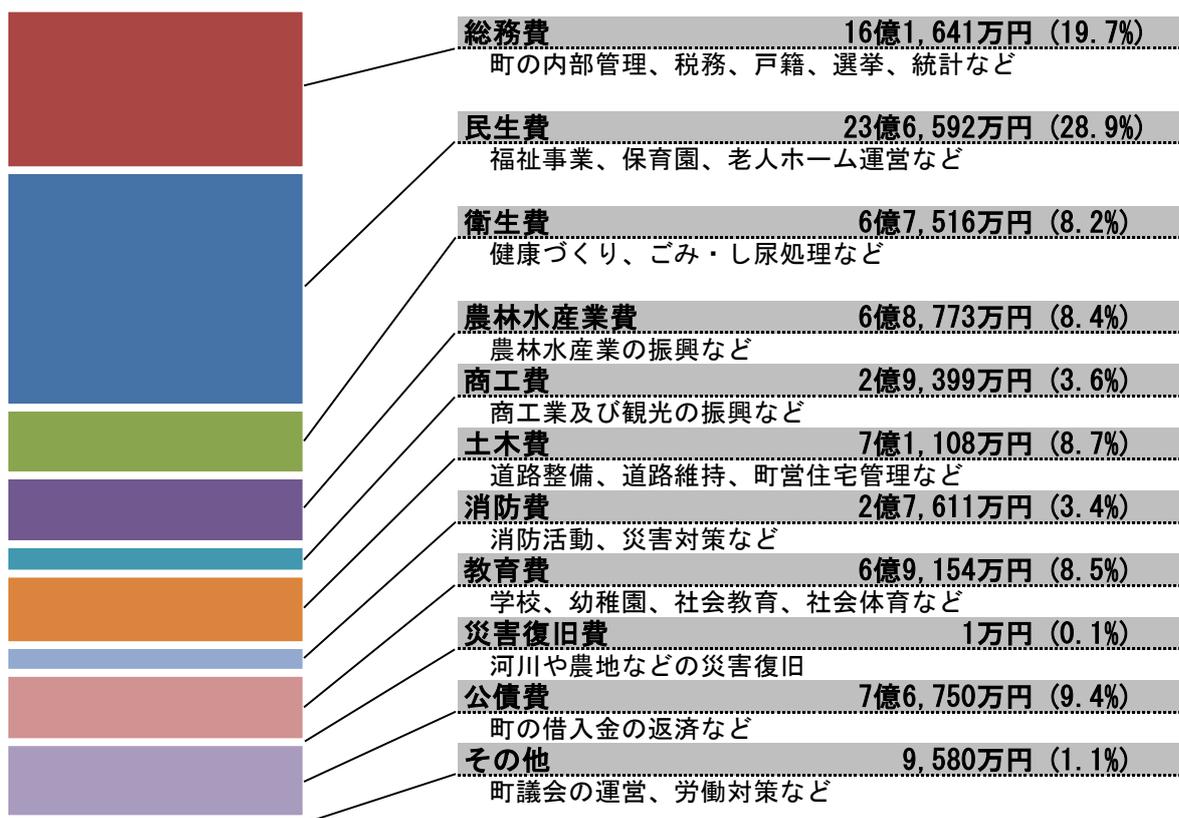
歳入の状況

歳入合計

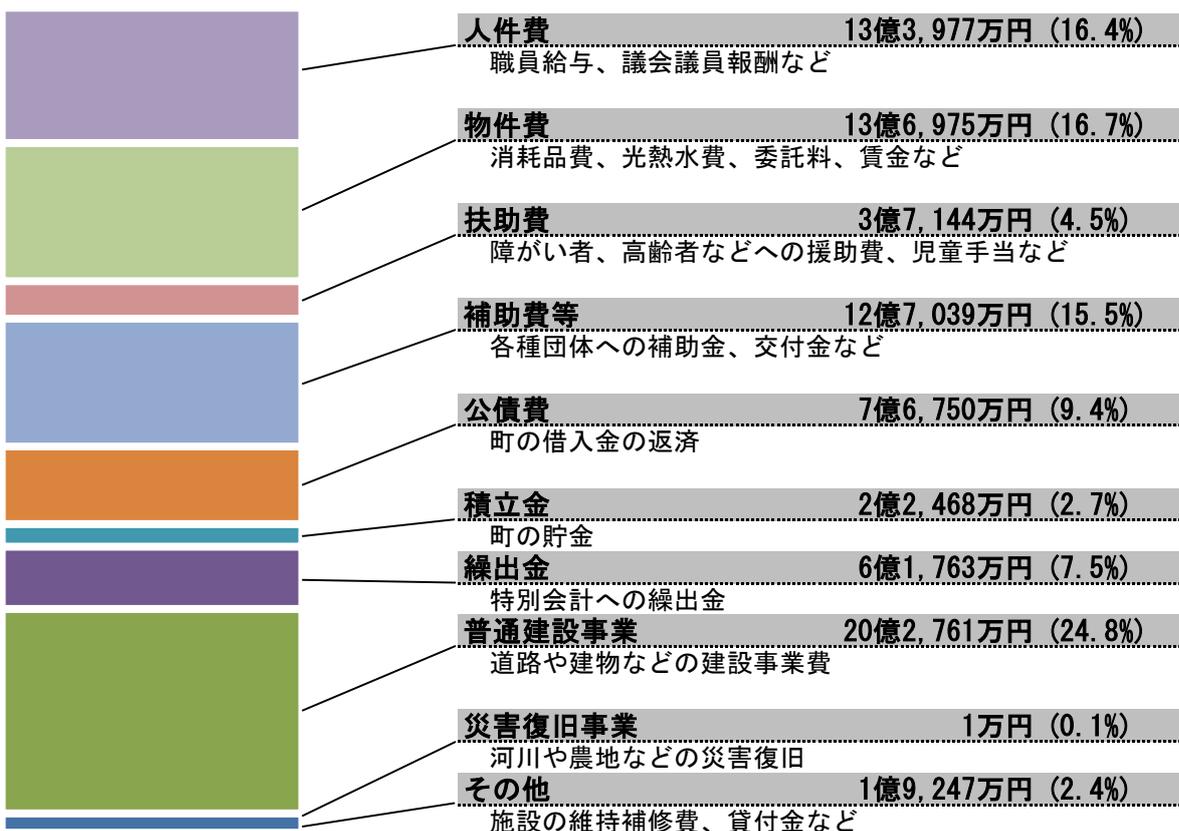
83億9,087万円



目的別歳出の状況



性質別歳出の状況



町の財政（普通会計）を町民一人当たりに換算した場合

		令和2年度	令和元年度	増減
収入	給料 (町税、使用料など)	214,843円	206,674円	8,169円
	会社や親からの援助 (地方交付税、国・道支出金など)	1,093,842円	935,068円	158,774円
	貯金の取崩し (基金の繰入れ)	43,854円	27,659円	16,195円
	借金 (町債)	337,654円	148,156円	189,498円
	その他不動産貸付収入など (諸収入、財産収入など)	156,388円	175,428円	▲ 19,040円
	計	1,846,581円	1,492,985円	353,596円
支出	食費 (人件費)	294,843円	256,508円	38,335円
	医療費 (扶助費)	81,744円	80,783円	961円
	家や車の修理代 (維持補修費、災害復旧費)	18,096円	15,547円	2,549円
	光熱水費、物品購入 (物件費)	301,442円	320,446円	▲ 19,004円
	町内会費、寄付など (補助費等)	279,576円	158,309円	121,267円
	借金の返済 (公債費)	168,904円	157,765円	11,139円
	貯金 (積立金)	49,446円	27,563円	21,883円
	仕送り (繰出金)	135,921円	141,211円	▲ 5,290円
	自動車、テレビなどの購入 (普通建設事業費)	446,217円	270,191円	176,026円
	知人に貸したお金 (貸付金)	24,208円	23,835円	373円
	その他出資など (出資金)	55円	76円	▲ 21円
	計	1,800,452円	1,452,234円	348,218円
	差引（翌年への繰越金）		46,129円	40,751円
借金の残高		2,006,955円	1,801,158円	205,797円
貯金の残高		863,513円	846,259円	17,254円

※ 1月1日現在の人口で割り返した数値を記載しています。

収入では、「会社や親からの援助（地方交付税、国・道支出金など）」が約6割を占め、前年度と比べ割合としてはほぼ変わりませんでした。増額している主な要因としては特別定額給付金や新型コロナウイルス対策関係の国庫支出金などがあげられます。また「借金（町債）」が増額している主な要因は認定こども園新築工事があげられます。

支出では、「食費（人件費）」、「町内会費、寄付など（補助費等）」、「自動車、テレビなどの購入（普通建設事業費）」が大きく増加しています。それぞれ主な要因としては「食費（人件費）」は会計年度任用職員制度が始まり雇用形態が大きく変わったことが挙げられます。「町内会費、寄付など（補助費等）」は特別定額給付金や新型コロナウイルス対策関係が挙げられます。「自動車、テレビなどの購入（普通建設事業費）」は認定こども園新築工事が主な要因として挙げられます。

借金の残高については、普通建設事業費の増額に伴い増加しています。また、貯金の残高については、昨年の減額から転じて増額となりました。

借金残高の減少と貯金残高の増加を目指し、限られた財源の効果的で効率的な配分に努め、財政の健全化を進めてまいります。

基金【まちの貯金の状況です】

会計名	令和元年度末 残高	積立額	取崩し額	令和2年度末 残高
一般会計	36億4,614万円	2億2,468万円	1億7,905万円	36億9,177万円
町有林野会計	5,460万円	1万円	2,023万円	3,438万円
国保会計	1億4,616万円	4万円	513万円	1億4,107万円
介護保険会計	5,858万円	1万円	201万円	5,658万円
合計	39億548万円	2億2,474万円	2億642万円	39億2,380万円

【参考】備荒資金組合納付金

(災害に備えるための資金の積立て及びその積立金の管理運用を行うため、北海道内全ての市町村で組織した一部事務組合に納付しているものです。)

会計名	令和元年度末 残高	納付・配分額	取崩し額	令和2年度末 残高
普通納付金	3億円	0円	0円	3億円
超過納付金	4億2,854万円	412万円	0円	4億3,266万円

地方債【まちの借金の状況です】

会計名	令和元年度末 残高	借入額	償還額	令和2年度末 残高
一般会計	81億7,426万円	15億2,520万円	7億1,292万円	89億8,654万円
町有林野会計	3,734万円	0円	671万円	3,063万円
町立診療所会計	1億75万円	910万円	742万円	1億243万円
公共下水道会計	7億485万円	2,110万円	1億847万円	6億1,748万円
個別排水処理会計	1億9,970万円	1,020万円	1,370万円	1億9,620万円
簡易水道会計	17億3,405万円	1,120万円	1億6,336万円	15億8,189万円
合計	109億5,095万円	15億7,680万円	10億1,258万円	115億1,517万円

貸付金【まちが貸しているお金の状況です】

名称	令和元年度末 貸付残高	貸付額	償還額等	令和2年度末 貸付残高	貸付金の使途
ウタリ住宅改良資金貸付金	250万円		25万円	225万円	ウタリの居住する住宅の改良資金
医療技術者等養成修学資金貸付金	216万円		48万円	168万円	医師等の養成修学資金
ユ一エム貸付金	520万円		65万円	455万円	事業遂行に伴う運用資金
介護経営貸付金	3,300万円		300万円	3,000万円	介護事業経営資金
中小企業融資貸付金	0円	1億1,000万円	1億1,000万円	0円	
合計	4,286万円	1億1,000万円	1億1,438万円	3,848万円	

有価証券（株券）【まちが保有している有価証券の状況です】

名称	令和2年度末 現在高	業務概要
(株)北海道畜産公社	54万円	広域食肉処理加工
(株)ユーエム	3,200万円	行者ニンニクを原料とした製品の製造販売、町の事業の受託など
合計	3,254万円	

出資による権利【まちが出資、出えん（捐）している状況です】

名称	令和2年度末 現在高	業務概要（目的）	区分
北海道農業信用基金協会	150万円	農業者等が融資を受ける際の保証機関	出資
（一財）北海道市町村職員福祉協会	100万円	市町村職員及び家族の福祉増進と生活安定を目的とし、市町村職員共済組合の事業を補完する事業を実施	
浦幌町森林組合	803万円	森林所有者が互いに協力しての林業発展を目的とし、森林の経営に関する指導、森林の保護に関する事業などを実施	
十勝圏複合事務組合	2,772万円	地域住民に対する行政サービス向上を目的とし、事務の共同処理を実施	
地方公共団体金融機構	90万円	住民に不可欠な地方公共団体の事業に対して、必要な資金を融資	
（公社）北海道私学振興基金協会	8万円	私立学校教育の振興を目的とし、貸付事業、融資斡旋事業などを実施	出えん（捐）
全国漁業信用基金協会	250万円	中小漁業者が融資を受ける際の保証機関	
北海道信用保証協会	60万円	中小企業が融資を受ける際の保証機関	
（一財）十勝エコロジーパーク財団	10万円	十勝エコロジーパークの拠点形成支援を目的とし、観光・レクリエーション活動の展開と人材育成などを実施	
（公財）北海道学校保健会	24万円	学校保健の向上発展を目的とし、子どもたちの健康に関する調査・研究、情報提供などを実施	
（公財）北海道健康づくり財団	336万円	健康づくりと地域医療の推進による地域住民健康保持及び増進を目的とし、地域住民の健康チェック体制の促進などを実施	
（公財）北海道暴力追放センター	90万円	暴力団による暴力のない安全で平穏な社会環境をつくる運動の推進を実施	
（公財）とかち財団	801万円	地域産業の総合的な振興と活力ある地域社会の形成を目的とし、地域振興支援、地域産業支援事業などを実施	
（公社）北海道栽培漁業振興公社	1,100万円	沿岸漁業の振興発展と漁業者の生活安定を目的とし、栽培漁業の推進に関する事業などを実施	
（公財）アイヌ文化振興・研究推進機構	20万円	アイヌ文化の振興、伝統等に関する知識の啓発を目的とし、アイヌに関する総合的かつ実践的な研究の推進などを実施	
（一財）とかち勤労者共済センター	19万円	十勝管内の勤労者の福利厚生を目的とし、個々の事業所では実施困難な福利厚生事業や給付事業などを実施	
合計	6,633万円		

※出資～金品等を拠出したことに伴い金銭債権等の権利を取得するもの

※出えん（捐）～当事者の一方がその意思に基づいて、財産上の損失をすることにより他方を利得させるもので、出資と違い議決権や配当請求権が何ら保証されないの、寄附に近い性格のものといえます。

注 ◎は新型コロナウイルス感染症対策関係事業

まちのお金の使いみち（令和2年度普通会計の主な事業）

【一般会計】

総務費

公用車購入（2台）	584万円
地域おこし協力隊コーディネート業務委託料	1,763万円
うらほろスタイル推進業務委託料	1,051万円
定住住宅取得補助金	1,150万円
民間賃貸住宅建設促進補助金	420万円
本別・浦幌生活維持路線バス運行補助負担金	804万円
地方創生業務委託料	7,052万円
◎特別定額給付金	4億5,670万円

民生費

障害福祉サービス費等給付費	1億8,326万円
紙おむつ助成給付金	133万円
◎子育て世帯への臨時特別給付金	428万円
児童手当	4,590万円
認定こども園新築工事	11億3,834万円
認定こども園備品購入	1,551万円
介護事業運営費補助金 （訪問介護、通所介護、居宅支援、在宅福祉通院等支援）	4,895万円
◎新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金	597万円
老人ホーム改修工事一式	4,477万円

衛生費

予防接種事業委託料	845万円
乳幼児等医療扶助費	867万円
一般廃棄物処理センター3tトラック購入	779万円

労働費

雇用促進事業補助金	528万円
常室ラボ運営事業補助金	945万円

農林水産業費

畑作構造転換事業補助金	4,885万円
排水路補修工事及び排水機場設備更新工事	980万円
地籍測量業務委託料	4,465万円
うらほろ森林公園遊歩道補修工事	979万円
◎水産業緊急支給給付金	1,481万円

注 ◎は新型コロナウイルス感染症対策関係事業

商工費

商工業振興事業補助金	1,282万円
コスミックホール運営事業補助金	1,100万円
◎プレミアム商品券発行事業補助金	3,128万円
新規創業等促進補助金	400万円
◎商工業緊急支援給付金	1,135万円
◎商工業事業継続支援給付金	561万円
◎キャッシュレス決済システム導入事業補助金	1,278万円
◎飲食店等事業継続支援給付金	906万円
◎新型コロナウイルス感染症防止対策事業補助金	1,131万円
◎新型コロナウイルス感染症緊急対策資金融資利子補給補助金	645万円
地場工業等振興補助金	645万円

土木費

道路維持事業舗装外工事（生剛線外）	9,373万円
道路建設補助事業改良外工事（相川川西線、北栄2条通、東山通）	1億9,810万円
橋梁長寿命化修繕事業補修工事（相川橋）	1,106万円
老朽化対策事業舗装修繕工事（帯富幾千世線、静内線）	2,204万円
河川整備事業河岸整備工事（仁生川）	1,058万円
公営住宅修繕事業改修外工事（北町改良住宅外）	944万円
住宅リフォーム補助金	648万円

消防費

小型動力ポンプ付積載車	1,056万円
◎指定避難所感染症対策用備品	2,201万円

教育費

浦幌小学校校長住宅新築工事	2,156万円
◎小学校網戸設置工事	576万円
教育用コンピューター購入	2,634万円
学校給食費補助金	1,212万円
スクールバス運転業務委託料	1,486万円
学校給食センター外構整備工事	2,684万円

【町有林野特別会計】

保育事業（町有林間伐工事外）	6,852万円
造林事業（町有林植栽工事、造林地拵工事）	1,622万円

【浦幌町立診療所特別会計】

診療所医業用備品購入	1,081万円
------------	---------

令和2年度地方消費税交付金(社会保障財源分)の充当状況について

平成26年4月1日及び令和元年10月1日から施行された消費税率の引き上げ(5%→8%、8%→10%)に伴う地方消費税交付金の増収分については、その用途を明確化し社会保障施策に要する経費に充てるものとされていることから、令和2年度浦幌町一般会計決算における社会保障財源の充当状況についてお知らせします。

【歳入】 地方消費税交付金 112,035 千円
 うち社会保障財源分 59,975 千円

(単位:千円)

【歳出】

科 目	事 業 名	事 業 費	特 定 財 源 (国や道の補助金など)	一 般 財 源	
					うち社会保障財源充当分
民生費	補装具給付事業費	249,851	188,216	61,635	46,729
	障害介護等給付費				
	障害児通所給付費				
	自立支援給付費				
	地域生活支援事業給付費				
	子育てのための施設等利用給付費				
	児童手当				
衛生費	股関節脱臼検査委託料	17,955	483	17,472	13,246
	妊婦健康診査委託料				
	乳幼児健診委託料				
	健康診査委託料				
	結核検診委託料				
	歯科検診委託料				
	予防接種委託料				
合 計		267,806	188,699	79,107	59,975